

第2期鹿児島市病院事業経営計画（仮称）の構成（案）について

※ 下線部は新たに追加した項目

鹿児島市病院事業経営計画（平成29年3月見直し）		第2期鹿児島市病院事業経営計画（仮称）																							
項目		項目	主な内容																						
1	(1) 計画策定の趣旨 (2) 計画の見直しについて	1 計画策定について (1) 計画策定の趣旨・位置づけ (2) 計画期間	これまでの策定経過、策定期間の前倒し																						
2	計画期間	2 鹿児島市立病院を取り巻く医療環境の動向 (1) 日本の人口動態と医療ニーズの動向 (2) 国の医療政策 (3) 鹿児島県地域医療構想（と新公立病院改革プラン） (4) 鹿児島保健医療圏の医療ニーズの動向	外部環境																						
3	鹿児島市立病院を取り巻く医療環境の動向 (1) 日本の人口動態と医療ニーズの動向 (2) 国の医療政策 (3) 鹿児島県地域医療構想と新公立病院改革プラン (4) 鹿児島保健医療圏の医療ニーズの動向	3 鹿児島市立病院の現状 (1) 概要 (2) 診療実績 (3) 経営の状況 (4) 現経営計画の評価	内部環境  H29～R2の推移 H29～R2の推移 財務上の計画値、KPIの達成状況																						
4	鹿児島市立病院の現状と課題 (1) 概要 (2) 基本構想・基本計画と実施状況 (3) 鹿児島県における位置づけ (4) 課題	4 鹿児島市立病院の課題	【ワーキング・グループで議論する内容】																						
5	鹿児島市立病院に求められる将来像 (1) 基本的な考え方 (2) 医療機能のあり方 ○主なKPI <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>KPI</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救命救急医療</td> <td>救急車搬送患者数</td> </tr> <tr> <td>がん医療</td> <td>がん患者指導管理料算定件数</td> </tr> <tr> <td>成育医療</td> <td>新生児センター入院患者数</td> </tr> <tr> <td>総合的医療</td> <td>眼科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科の手術件数</td> </tr> <tr> <td>看護部</td> <td>認定看護師数</td> </tr> <tr> <td>医療安全管理</td> <td>多職種倫理カンファレンス開催数</td> </tr> <tr> <td>医療連携</td> <td>紹介率・逆紹介率</td> </tr> </tbody> </table> (3) 人材育成・地域貢献・情報発信 ○主なKPI <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>KPI</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治験・臨床研究・大学院連携講座</td> <td>開発型治験契約件数 医学博士取得者数</td> </tr> <tr> <td>職員研修</td> <td>院内全体研修の開催数</td> </tr> </tbody> </table>	分野	KPI	救命救急医療	救急車搬送患者数	がん医療	がん患者指導管理料算定件数	成育医療	新生児センター入院患者数	総合的医療	眼科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科の手術件数	看護部	認定看護師数	医療安全管理	多職種倫理カンファレンス開催数	医療連携	紹介率・逆紹介率	分野	KPI	治験・臨床研究・大学院連携講座	開発型治験契約件数 医学博士取得者数	職員研修	院内全体研修の開催数	5 鹿児島市立病院が目指す将来像と実現に向けた取り組み (1) 高度専門医療の提供 (2) 患者や家族へ寄り添う安全な医療の提供 (3) 地域医療との連携 (4) 人材育成による医療水準の向上 (5) ワークライフバランスへの取り組み (6) 健全経営	<p>【現状・課題の把握】 内部要因（強み・弱み）と外部環境による要因（機会・脅威）を分析するSWOT分析により、市立病院の現状と課題を整理する。</p> <p>▼</p> <p>【戦略・具体策の検討】 SWOT分析で整理された各要素を掛け合わせて（クロス分析）、具体的な戦略を導き出す。</p> <p>▼</p> <p>【KPI（重要業績評価指標）と数値目標の設定】 将来像を実現するための戦略をバランスト・スコアカード（BSC）に整理し、戦略の成果を測るための指標と、それぞれの数値目標を設定する。</p>
分野	KPI																								
救命救急医療	救急車搬送患者数																								
がん医療	がん患者指導管理料算定件数																								
成育医療	新生児センター入院患者数																								
総合的医療	眼科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科の手術件数																								
看護部	認定看護師数																								
医療安全管理	多職種倫理カンファレンス開催数																								
医療連携	紹介率・逆紹介率																								
分野	KPI																								
治験・臨床研究・大学院連携講座	開発型治験契約件数 医学博士取得者数																								
職員研修	院内全体研修の開催数																								
6	経営計画 (1) 経営の状況 (2) 経営の方向性 (3) 安定経営に向けた取り組み (4) 年度別計画 (5) 組織・定数管理	6 新公立病院改革ガイドラインを踏まえた方針 (1) 地域医療構想を踏まえた役割の明確化 (2) 経営の効率化 ①経営の方向性 ②安定経営に向けた取り組み ③年度別計画 ④組織・定数管理 (3) 再編・ネットワーク化 (4) 経営形態の見直し	<p>現行の「新公立病院改革ガイドライン」に基づく4つの視点を踏まえて作成。ただし、新ガイドラインにおいて新たな内容が示された場合は、改めて内容を検討する。</p> <p>施設整備計画、医療機器計画など</p>																						
7	収支見直し (1) 病院建設に係る事業費等 (2) 収支見直し	7 収支見直し (1) 病院再整備に係る事業費等 (2) 収支見直し	第2期経営計画の見直し時期との兼ね合いで、各年度の収支をどの程度の精度で見込むか、今後検討する。なお、再整備に係る国からの財政措置を受けるためには、令和33年度までの収支見直しを立てる必要がある。																						
8	計画の進行管理 (1) 点検・評価 (2) 計画の見直し (3) 公表の方法	8 計画の進行管理 (1) 点検・評価 (2) 計画の見直し (3) 公表の方法																							
(参考)	新公立病院改革プラン																								
(資料)	用語解説	(資料) 用語解説																							